

質 疑 回 答 書 (工 事)

工事名 新町停車場線（新町橋）旧橋撤去工事
工事場所 宮崎市清武町新町

下記のとおり質疑回答します。

記

質 疑 事 項	回 答
A 1 橋台は、地中障がい物撤去としてベノト杭のφ 2 0 0 0 での杭掘削として計上されていますが、施工基面はどの高さに想定されていますか。仮に取壊し天端の▽17.044 とすると切梁部材が支障になりベノト機の設置は不可能と思われます。実施工の施工基面は締切矢板の天端になりますので、空打長の有無を含めて質問します。	施工基面は▽21.000 で設計しております（A 1 橋台土留め図記載）。そのため、空打長が発生します。
A 1 橋台のベノト杭掘削の土質は、レキ質土、粘性土で計上されていますが、橋梁一般図のボーリング柱状図のN値を見ると、岩石、玉石、軟岩 I に相当するのではないのでしょうか？	ボーリング柱状図により玉石混じりの砂礫層で設計しております。

<p>既設橋脚等の取り壊しにおいて、河床より低い部分を施工するので、水替え工が発生すると思われます。またオープン掘削で計画されていますが、床掘り内への侵入水で法面が崩壊することが考えられます。締切矢板等への変更協議は可能でしょうか？</p>	<p>別途協議とします。</p>
<p>鋼矢板圧入については、A1（$25 < N_{max} \leq 50$：油圧式杭圧入引抜機ウォータージェット併用）、A2（$N_{max} \leq 25$：油圧式杭圧入引抜機）で積算されていますが、柱状図からは$50 < N_{max}$と推測されます。土質（N値）に変更が生じた場合、協議により施工方法の変更は可能でしょうか？</p>	<p>別途協議とします。</p>
<p>地中障がい物撤去工について、全周回転型オールケーシング掘削機の掘削延長は、何mでお考えでしょうか？ また、施工基面の位置をお教えてください。</p>	<p>掘削長は$L = 12.5$ m、施工基面は$\nabla 21.000$で設計しております（A1土留め図記載）。</p>

(送付先：市街地整備課街路係 黒木 雄大 TEL 0985-21-1812)